

大森 哲郎 教授

最終講義

1999年に精神医学教室教授に就任以来、大森教授は22年の永きにわたり教育・研究・臨床に尽力されてまいりました。今年度での御定年にあたり、最終講義をお願いしました。

今世紀初頭の20年間にも、精神疾患の診断、治療、病態理解には大きな変化と進歩がありました。その流れのなかで私個人および徳島大学精神科の諸活動は展開されました。その一端を振り返ってみます。みなさまの参考になれば幸いです。

大森哲郎

21世紀初頭の精神医学の動向 と徳島大学精神科の活動

日時

令和3年3月19日(金) 17:00-18:30

場所

WEB(Microsoft Teamsを使用したWeb配信)
後日、期間限定の動画公開を予定しています。

お申し込み

氏名、御所属、メールアドレスを、左のQRコードから入力して頂くか、seishinka@tokushima-u.ac.jp (精神医学 鎌田)までお知らせください。

2021年3月10日(水) 締切。

本特別講演は、大学院医科学教育部、栄養生命科学教育部、口腔科学教育部の大学院特別講義ならびに、クラスターコアセミナー(脳科学クラスター)を兼ねています。

